

平成27年度入学試験問題（後期日程）

## 小論文

観光産業科学部 観光科学科

### 注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、90分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

## 問 題

次の文章を読んで、今後の「観光まちづくり」には、どのような観点が必要と考えられるか。あなた自身の考えを1,000字以上、1,200字以内で述べなさい。

わが国の総人口は減少に転じ、三大都市圏以外の都市部や中山間地域においては、高齢化と人口減少が大きな社会問題となっている。総人口が減少に転ずるという転換期を迎え、まちづくり・地域づくりも大きな変化の時期にある。その中で注目を集めているのが「観光まちづくり」であり、各地で積極的に「観光まちづくり」が取り組まれている。観光まちづくりは、一般的に「地域が主体となって、自然、文化、歴史、産業、人材など、地域のあらゆる資源を生かすことによって、交流を振興し、活力あふれるまちを実現するための活動」と説明される。

一方、旅行形態は、団体旅行から個人旅行へと変化する傾向にあり、個人の志向も多様化していると言われている。今後、外国人観光客の誘致などを通し旅行者のセグメント化<sup>〔注釈〕</sup>が強まり、魅力ある観光地づくりは一層重要となると考えられる。このような流れの中で、「観光まちづくり」を推進する必要性が一層高まると思われる。

〔注釈〕セグメント化：年齢・性別・職業・居住地などによって、消費者行動が異なるいくつかの集団に分かれること。

平成27年度入学試験問題（後期日程）

## 小論文

観光産業科学部 観光科学科

### 出題の意図

この小論文の出題は、基礎的読解力と表現能力を測り、観光分野における社会情勢の認識を理論的に表現できるかを見ると共に、アドミッションポリシーである、「地域及び広く社会に貢献しようとする人材の育成」という観点から意図された。